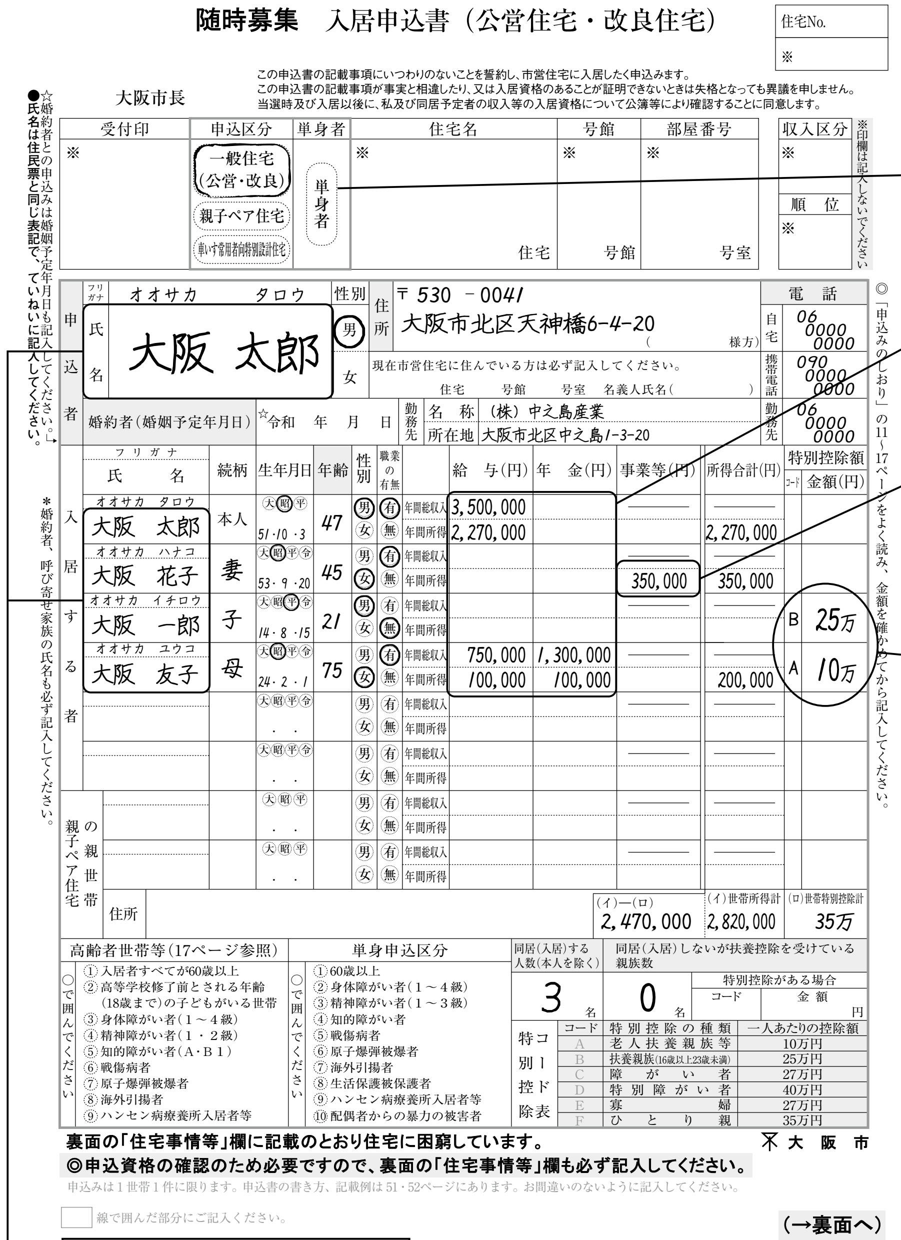
申込書記載例

申込書の記載事項については「大阪市個人情報保護条例」に基づき取り扱い、目的外に利用・提供しません。



随時募集　入居申込書（公営住宅・改良住宅）

住宅No.
※

大阪市長

この申込書の記載事項にいつわりのないことを誓約し、市営住宅に入居したく申込みます。
この申込書の記載事項が事実と相違したり、又は入居資格のあることが証明できないときは失格となっても異議を申しません。
当選時及び入居以後に、私及び同居予定者の収入等の入居資格について公簿等により確認することに同意します。

☆婚約者との申込みは婚姻予定年月日も記入してください。

●氏名は住民票と同じ表記で、ていねいに記入してください。

受付印	申込区分	単身者	住宅名	号館	部屋番号	収入区分
※	[✓ 一般住宅（公営・改良）] 親子ペア住宅 車いす常用者向特別設計住宅	単身者	※ 住宅	※ 号館	※ 号室	※ 順位 ※

※印欄は記入しないでください

申込者

フリガナ　オオサカ　タロウ

氏名　大阪　太郎

性別　[✓ 男]　女

住所　〒530－0041　大阪市北区天神橋6-4-20　（　　様方）

現在市営住宅に住んでいる方は必ず記入してください。　住宅　号館　号室　名義人氏名（　）

電話　自宅 06 0000 0000　携帯電話 090 0000 0000　勤務先 06 0000 0000

婚約者（婚姻予定年月日）　☆令和　年　月　日

勤務先　名称（株）中之島産業　所在地　大阪市北区中之島1-3-20

◎「申込みのしおり」の11～17ページをよく読み、金額を確かめてから記入してください。

＊婚約者、呼び寄せ家族の氏名も必ず記入してください。

入居する者

フリガナ 氏名	続柄	生年月日	年齢	性別	職業の有無		給与（円）	年金（円）	事業等（円）	所得合計（円）	特別控除額 コード	金額（円）
オオサカ　タロウ 大阪　太郎	本人	大 [✓ 昭] 平 51・10・3	47	[✓ 男]	[✓ 有]	年間総収入	3,500,000		――	――		
				女	無	年間所得	2,270,000			2,270,000		
オオサカ　ハナコ 大阪　花子	妻	大 [✓ 昭] 平 令 53・9・20	45	男	[✓ 有]	年間総収入			――	――		
				[✓ 女]	無	年間所得			350,000	350,000		
オオサカ　イチロウ 大阪　一郎	子	大 昭 [✓ 平] 令 14・8・15	21	[✓ 男]	有	年間総収入			――	――	B	25万
				女	[✓ 無]	年間所得						
オオサカ　ユウコ 大阪　友子	母	大 [✓ 昭] 平 令 24・2・1	75	男	[✓ 有]	年間総収入	750,000	1,300,000	――	――	A	10万
				[✓ 女]	無	年間所得	100,000	100,000		200,000		
		大 昭 平 令 ・　・		男	有	年間総収入			――	――		
				女	無	年間所得						
		大 昭 平 令 ・　・		男	有	年間総収入			――	――		
				女	無	年間所得						

親子ペア住宅の親世帯

氏名	続柄	生年月日	年齢	性別	職業の有無		給与（円）	年金（円）	事業等（円）	所得合計（円）	特別控除額 コード	金額（円）
		大 昭 平 ・　・		男	有	年間総収入			――	――		
				女	無	年間所得						
		大 昭 平 ・　・		男	有	年間総収入			――	――		
				女	無	年間所得						

住所

（イ）―（ロ）	（イ）世帯所得計	（ロ）世帯特別控除計
2,470,000	2,820,000	35万

高齢者世帯等（17ページ参照）　〇で囲んでください
- ① 入居者すべてが60歳以上
- ② 高等学校修了前とされる年齢（18歳まで）の子どもがいる世帯
- ③ 身体障がい者（１～４級）
- ④ 精神障がい者（１・２級）
- ⑤ 知的障がい者（A・B１）
- ⑥ 戦傷病者
- ⑦ 原子爆弾被爆者
- ⑧ 海外引揚者
- ⑨ ハンセン病療養所入居者等

単身申込区分　〇で囲んでください
- ① 60歳以上
- ② 身体障がい者（１～４級）
- ③ 精神障がい者（１～３級）
- ④ 知的障がい者
- ⑤ 戦傷病者
- ⑥ 原子爆弾被爆者
- ⑦ 海外引揚者
- ⑧ 生活保護被保護者
- ⑨ ハンセン病療養所入居者等
- ⑩ 配偶者からの暴力の被害者

同居（入居）する人数（本人を除く）	同居（入居）しないが扶養控除を受けている親族数	特別控除がある場合 コード	金額
3名	0名		円

特別控除コード表

コード	特別控除の種類	一人あたりの控除額
A	老人扶養親族等	10万円
B	扶養親族（16歳以上23歳未満）	25万円
C	障がい者	27万円
D	特別障がい者	40万円
E	寡婦	27万円
F	ひとり親	35万円

裏面の「住宅事情等」欄に記載のとおり住宅に困窮しています。　大阪市

◎申込資格の確認のため必要ですので、裏面の「住宅事情等」欄も必ず記入してください。

申込みは１世帯１件に限ります。申込書の書き方、記載例は51・52ページにあります。お間違いのないように記入してください。

□ 線で囲んだ部分にご記入ください。

（→裏面へ）

単身で申込みの方は〇を付けてください。

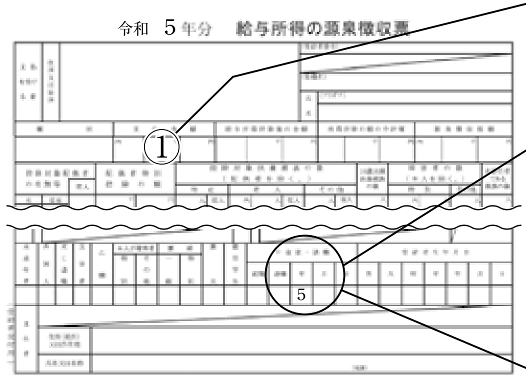
給与所得又は年金所得のある方は、所得を個別に算出（12ページ及び13ページ参照）し、年間総収入欄と年間所得欄の両方とも記入してください。

事業所得以外に収入がなく、確定申告をされている方は、申告書の一面の⑫（下の②）の金額を事業等の年間所得欄に記入してください。

特別控除がある場合は、特別控除コード表を参照し、該当するコードと控除額を記入してください。（16ページ参照）

氏名は住民票と同じ表記で、ていねいに記入してください。

令和 05 年分の所得税及びの復興特別所得税の 申告書B
FA2201
②


令和 5年分 給与所得の源泉徴収票
①
5

この金額を給与の年間総収入欄に記入してください。

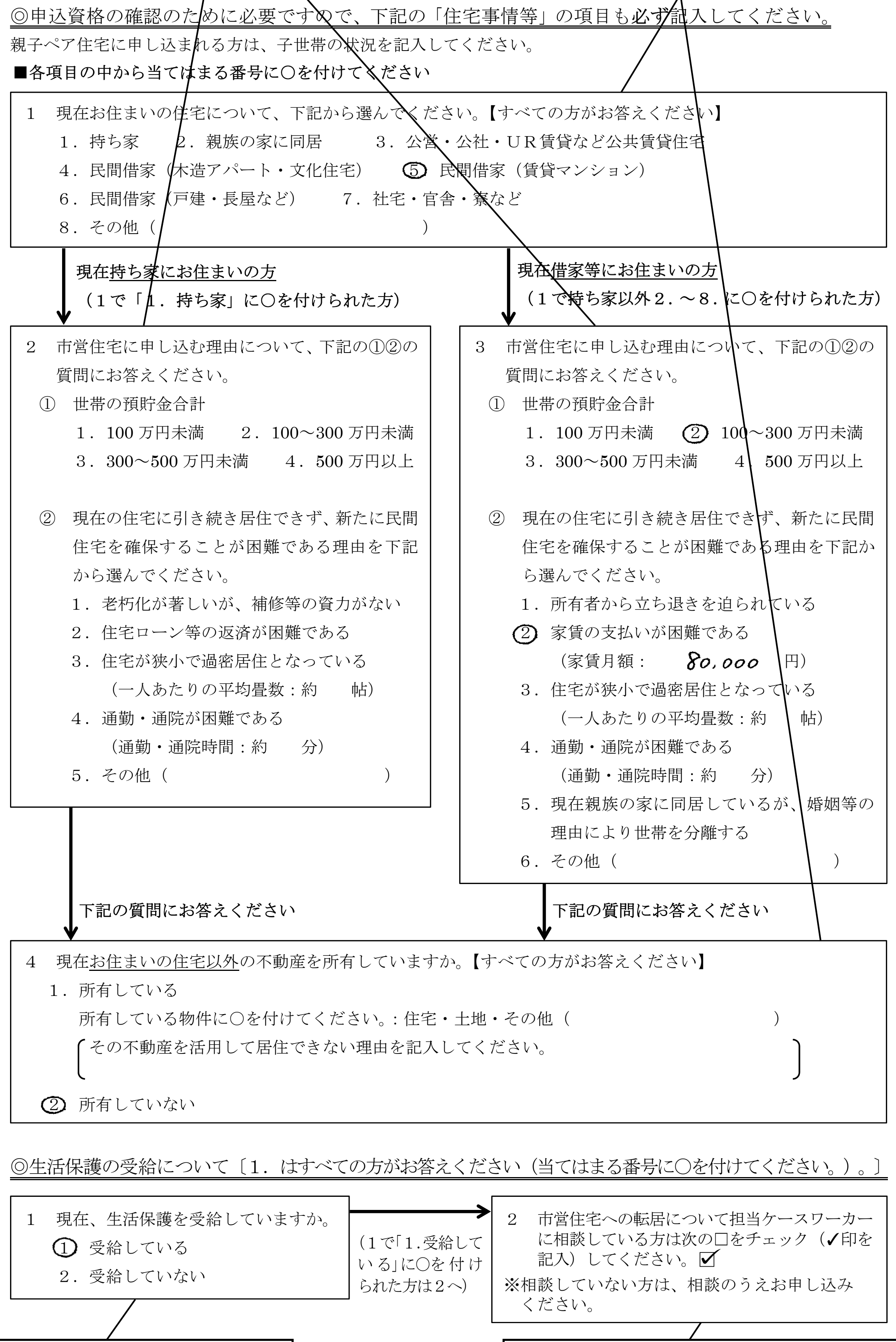
中途採用（年の途中）の方は15ページの算出方法で推定年間総収入金額を算出してください。

中途退職の方で退職後無職の方は収入が０円になります。新しく就職された方は15ページの算出方法で推定年間総収入金額を算出してください。（前の会社分は含まれません。）

事業所得以外に収入のない方は、この金額を事業等の年間所得欄に記入してください。ただし、一時所得は除いてください。また、事業所得の他に、給与所得や年金所得がある方は、所得金額の計算が異なりますのでご注意ください。（12ページ及び13ページの計算方法参照）

１の質問で「１．持ち家」に〇を付けられた方は、２の質問にお答えいただき、それ以外の方は、３の質問にお答えください。

１と４の質問は、すべての方がお答えください。



◎申込資格の確認のために必要ですので、下記の「住宅事情等」の項目も必ず記入してください。

親子ペア住宅に申し込まれる方は、子世帯の状況を記入してください。

■各項目の中から当てはまる番号に〇を付けてください

１　現在お住まいの住宅について、下記から選んでください。【すべての方がお答えください】
- １．持ち家
- ２．親族の家に同居
- ３．公営・公社・ＵＲ賃貸など公共賃貸住宅
- ４．民間借家（木造アパート・文化住宅）
- [✓ ５] 民間借家（賃貸マンション）
- ６．民間借家（戸建・長屋など）
- ７．社宅・官舎・寮など
- ８．その他（　　）

現在持ち家にお住まいの方
（１で「１．持ち家」に〇を付けられた方）

２　市営住宅に申し込む理由について、下記の①②の質問にお答えください。

①　世帯の預貯金合計
- １．100万円未満
- ２．100～300万円未満
- ３．300～500万円未満
- ４．500万円以上

②　現在の住宅に引き続き居住できず、新たに民間住宅を確保することが困難である理由を下記から選んでください。
- １．老朽化が著しいが、補修等の資力がない
- ２．住宅ローン等の返済が困難である
- ３．住宅が狭小で過密居住となっている（一人あたりの平均畳数：約　帖）
- ４．通勤・通院が困難である（通勤・通院時間：約　分）
- ５．その他（　　）

現在借家等にお住まいの方
（１で持ち家以外２．～８．に〇を付けられた方）

３　市営住宅に申し込む理由について、下記の①②の質問にお答えください。

①　世帯の預貯金合計
- １．100万円未満
- [✓ ２] 100～300万円未満
- ３．300～500万円未満
- ４．500万円以上

②　現在の住宅に引き続き居住できず、新たに民間住宅を確保することが困難である理由を下記から選んでください。
- １．所有者から立ち退きを迫られている
- [✓ ２] 家賃の支払いが困難である（家賃月額：80,000円）
- ３．住宅が狭小で過密居住となっている（一人あたりの平均畳数：約　帖）
- ４．通勤・通院が困難である（通勤・通院時間：約　分）
- ５．現在親族の家に同居しているが、婚姻等の理由により世帯を分離する
- ６．その他（　　）

下記の質問にお答えください

４　現在お住まいの住宅以外の不動産を所有していますか。【すべての方がお答えください】
- １．所有している
  所有している物件に〇を付けてください。：住宅・土地・その他（　　）
  （その不動産を活用して居住できない理由を記入してください。　）
- [✓ ２] 所有していない

◎生活保護の受給について〔１．はすべての方がお答えください（当てはまる番号に〇を付けてください。）。〕

１　現在、生活保護を受給していますか。
- [✓ １] 受給している
- ２．受給していない

（１で「１.受給している」に〇を付けられた方は２へ）

２　市営住宅への転居について担当ケースワーカーに相談している方は次の□をチェック（✓印を記入）してください。☑
※相談していない方は、相談のうえお申し込みください。

１の質問は、すべての方がお答えください。

１の質問で、「１.受給している」に〇を付けられた方は、２の質問にお答えください。